

社会資本総合整備計画 事後評価書（中間評価書）

平成28年 3月 1日

計画の名称	うるおい・しらおか（美しい快適なまち）整備計画									
計画の期間	平成23年度～平成26年度（4年間）			交付対象	白岡町					
計画の目標	汚水処理施設の整備の促進及び町内河川の水質改善を図る。									
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を60.4%から64.7%に向上させる。									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
①	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）						60.4%	62.7%	64.7%	
②										
③										
全体事業費	合計 (A+B+C)	500百万円	A	412百万円	B	0百万円	C	88百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	17.6%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
社会資本整備総合交付金交付要綱第10に基づき成果目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、白岡市公共事業評価実施要綱に基づき事業評価委員会にて審議を諮る。	平成28年2月
	公表の方法
	市ホームページによる

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A-1	下水道	一般	白岡町	直接	白岡町	汚水	新設	白岡第1処理分区第1幹線系整備	汚水管 φ=200mm L=3034m	白岡町						211	
A-2	下水道	一般	白岡町	直接	白岡町	汚水	新設	白岡第2処理分区第7幹線系整備	汚水管 φ=200mm L=184.5m	白岡町						0	
A-3	下水道	一般	白岡町	直接	白岡町	汚水	新設	白岡第2処理分区第8幹線系整備	汚水管 φ=250mm L=1111m	白岡町						50	
											小計（下水道事業）		261				
											合計		261				

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
											合計					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
C-1	下水道	一般	白岡町	直接	白岡町	新設	白岡第1処理分区第1幹線系整備	汚水管 φ=200mm L=1249m	白岡町						72	
C-2	下水道	一般	白岡町	直接	白岡町	新設	白岡第2処理分区第7幹線系整備	汚水管 φ=200mm L=24m	白岡町						0	
											合計		72			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	基幹事業と接続する枝線を整備することにより普及促進を図る。	
C-2	基幹事業と接続する枝線を整備することにより普及促進を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・白岡第1処理分区第1幹線系整備を行った結果、下水道処理人口普及率が向上した。(64.7%→64.9%)			
II 定量的指標の達成状況	指標①(下水道 処理人口普及 率)	最終目標値	64.7%	目標値と実績値 に差が出た要因	・人口の増加による
		最終実績値	64.9%		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		白岡市内を流れる一級河川隼人堀川の水質が向上した。(BOD値 5.5mg/ℓ→3.8mg/ℓ)			
3. 特記事項(今後の方針等)					
公衆衛生の向上や河川等の水質保全を図るため、次期(平成27年度から平成31年度)社会資本総合整備計画においても、引き続き公共下水道の整備を行っていく。					